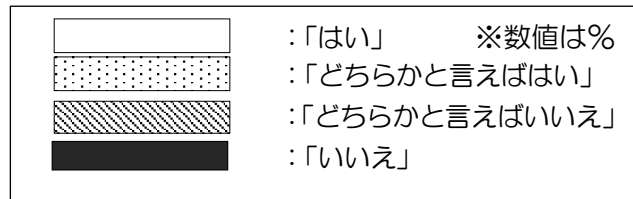


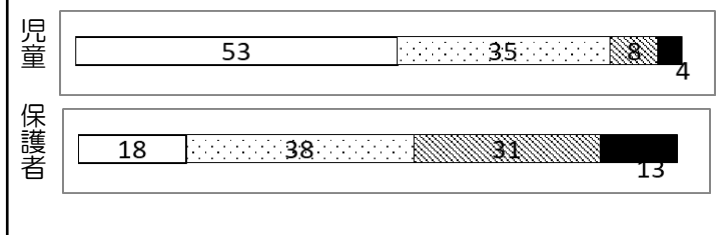
## 本校教育に関するアンケート、どうもありがとうございました

本年度も、本校の教育にご協力をいただき、ありがとうございました。「本校教育に関するアンケート」の結果をお知らせいたします。

次年度も教職員一同、力を合わせて子どもたちを支援していきたいと思えます。引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

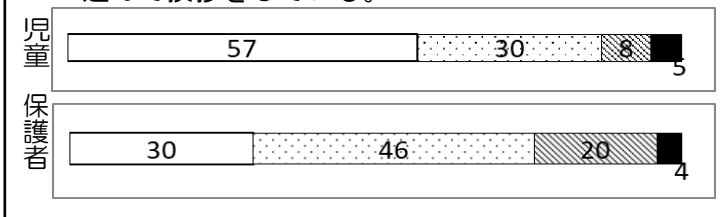


### 1 自分で学習方法を選んだり、学習課題を決めたりしながら、主体的に取り組んでいる。



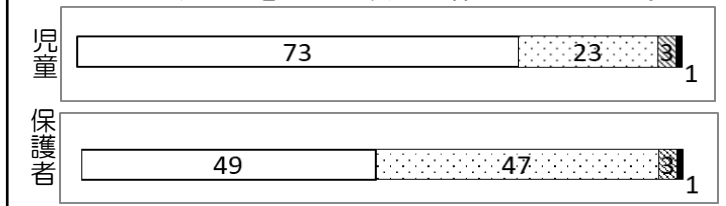
「わくわく学び、ぐんぐん伸ばそう！～自分で選び、自分で決めて、考えを深めよう～」というテーマで、学校教育努力点研究に取り組んできました。子どもたち自身が学習する内容や進め方などを、自己選択、自己決定する場面を数多く設定し、主体的に学習に取り組むことができるよう支援しました。意欲的に学習に取り組む姿が数多く見られました。

### 2 進んで挨拶をしている。



今年度は代表委員会が中心となって話し合い、挨拶活動を行いました。ゲストを招いたり、笠寺小のキャラクターを決めたりして挨拶活動に取り組み、盛り上がるように工夫することができました。今後も挨拶の大切さを伝えながら、取り組みを工夫し、進んで挨拶ができる子どもたちが増えるよう指導していきます。

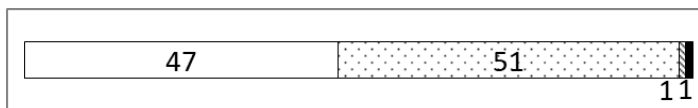
### 3 思いやりの心をもって友達と仲よくしている。



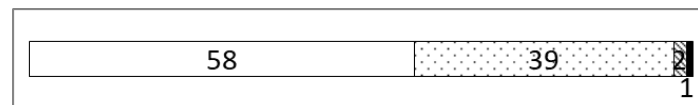
「笠寺INGキャンペーン」では、人権に関わる校長講話や読み聞かせを行いました。また、子どもたち一人一人がいじめをなくすために自分ができること、悩んでいる人・困っている人のために自分ができることについて考えてカードに書く活動を行いました。

ただ、一部で相手を傷つけたり、周りで聞いている人が嫌な気持ちになってしまったりするような心ない言葉が聞かれるのは残念です。ご家庭でも友達に対する言葉の使い方について、お子さんと話し合ってみてください。

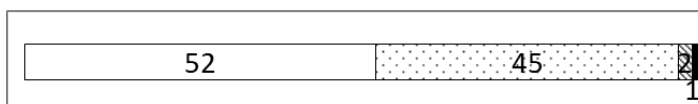
4 学校は、子どもの様子をよく見たり、話を聞いたりして、いじめのない学校・学級づくりに取り組んでいる。



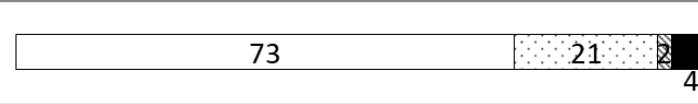
5 学校は、学校だより・学年だよりなどを通して情報提供したり、連絡帳・電話・個人懇談会などで家庭との連絡を必要に応じて行ったりしている。



6 授業参観・運動会・作品展などを通して、学校生活の様子がよく分かる。



7 欠席連絡システム・おたよりの電子配信をよく活用している。



「ふれあい相談週間」を年2回設け、教師と子どもが1対1で話をするすることで、子どもたちの様子をしっかりと把握し、指導に生かすことができました。また「学校生活アンケート」や「こころのアンケート」を定期的に行うことで、悩みを早期発見するよう努めました。今後も子どもたちの心に寄り添い、組織的に対応していきます。

昨年度より、おたよりを電子配信し、保護者の方に確実に連絡が届くようにしています。今後もお子さんのことについては連絡帳、電話連絡などを活用し、保護者の方々と連携を図っていきます。心配なことなどありましたらお気軽に学校へご連絡ください。

昨年度は様々な学校行事において人数制限等の対応をしていましたが、今年度より制限を緩和し、多くの保護者の方に来校していただくことができました。今後も保護者の方にお子さんの様子を参観していただく機会を適切に設定していきます。

昨年度より、欠席や遅刻の連絡について「きずなネット」を活用していただき、スムーズに連絡や確認をすることができています。今後ご協力をよろしくお願いいたします。（おたよりは端末にダウンロードしていただくと、時間が経っても見ることができます。）